

商品仕様

品名：CHUMS Organizer Table

本体サイズ：幅 59cm 奥行 48cm 高さ 81cm

サイドテーブルサイズ：幅 60cm 奥行 40cm 高さ 70cm

収納サイズ：幅 47.5cm 奥行 13.5cm 高さ 80cm（本体取外し天板を含まず）

材質：フレーム・アルミニウム | 天板・合成樹脂化粧 MDF（メラミン樹脂）

収納棚カバー：ポリエステル 100%

重量：6.9kg（収納棚カバー含む）

耐荷重：本体・サイドテーブル天板 10Kg 収納棚 5Kg

セット内容 お出かけになる前に、パーツ等の不足がないかご確認ください

・天板 1 枚 ・本体フレーム 1 個 ・カバー 1 枚



CHUMS ORGANIZER TABLE

チャムス オーガナイザーテーブル

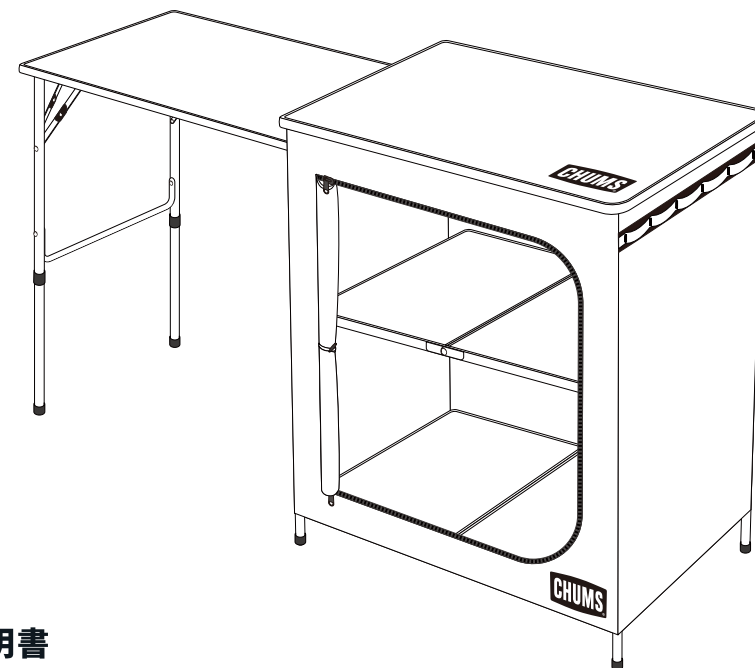
この度は CHUMS 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます
安全にご使用いただくためにも、
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください
本取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください

【お問い合わせ先】

株式会社ランドウェル 東京都港区北青山 3-5-12 青山クリスタルビル 7 階
TEL: 03-6432-9550 URL: www.chums.jp

品質保証について

お買い求め頂きました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または CHUMS お客様相談室 (cs@chums.jp) までご連絡ください。製造上の欠陥と当社が判断した場合は無償で修理又は交換させていただきます。但し、誤った使用方法や、経年劣化による不具合につきましては保証、修理できない場合もあります。



取扱説明書

CHUMS ORGANIZER TABLE の注意事項！

NG!

耐荷重は10kgです！

お子様をすわらせたり耐荷重を超える重い物を載せたりしない！！転倒や破損の原因になります

テント内でコンロの使用はご注意ください

卓上コンロなどを載せて使用するとき、テント内で使用しない事！
一酸化炭素が発生して非常に危険です！

調理直後の
熱いフライパンや鍋、
熱湯の入ったやかん等を
直接天板に載せない！

果物や野菜、匂いのある食材はクーラーBOXへ！

野生動物や虫を呼びよせる
事になってしまう...かもです

指先注意

組立てる時は
指など、はさまないように
十分に注意して下さい。

設営場所はちゃんと選ぼう！

設営するときは、なるべく平地を選んで設置して下さい
鍋の吹きこぼれや、食材が転がったりします

強風・荒天時 使用NG

強風や荒天時は使用しないで下さい
転倒や破損の原因になります

キャンプ場が定める ルールに基づいて 楽しんで下さい！

※せつかくのキャンプを
おもしろく楽しむために
マナーを守りましょう

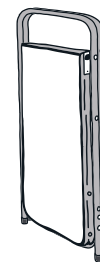
※上記の注意事項をしっかりと守って、気持ちよくキャンプを楽しんでください！

出発前に
Check!!

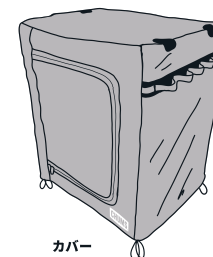
お出掛け前に、全て揃っているか確認しよう!!



天板



本体フレーム



カバー



ベグ



ハンマー



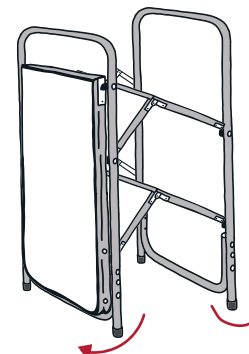
ベグ抜き

あると便利なもの

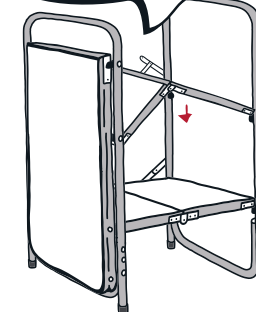
組み立ててみよう！



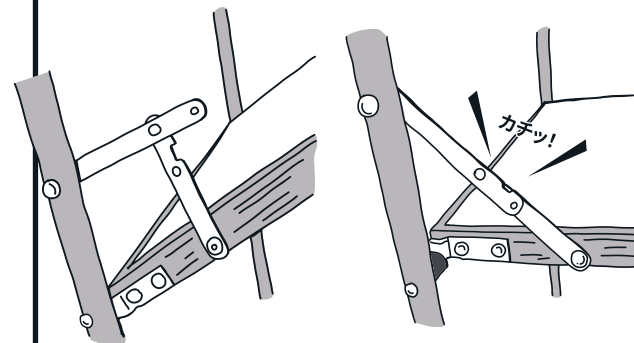
① フレーム上部を持って
少し開きます



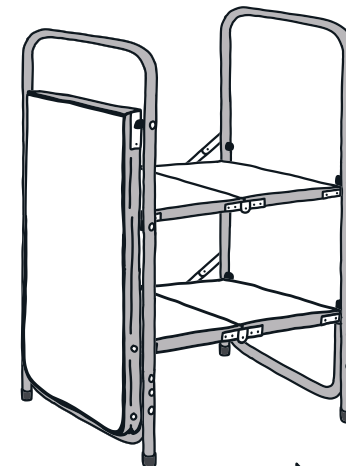
② 次は下側を開きます



③ 全体を50~60cm
開いたら天板2枚を下に
水平になるように押す



④ 天板の後ろ側にあるストッパーを
まっすぐになるように押します

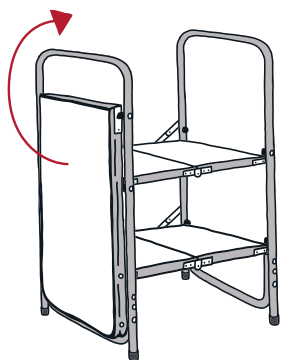


ここでまずラック部分は OK!

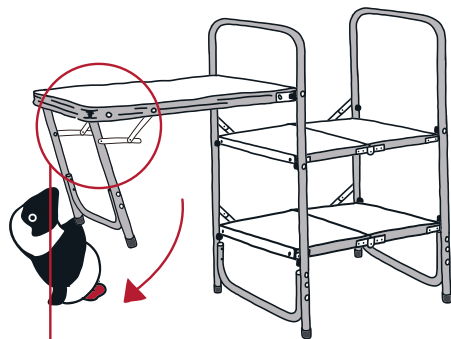
Point!

天板を押す時は
真ん中に指を挟まないように
両手で押しましょう!

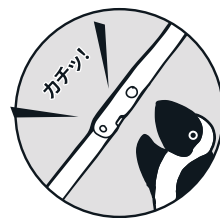
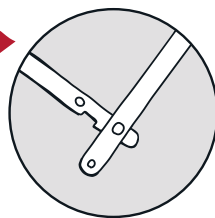
サイドテーブルを組み立ててみよう！



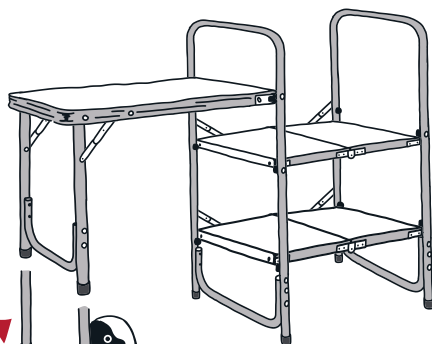
- ① このサイドテーブルを持ち上げます



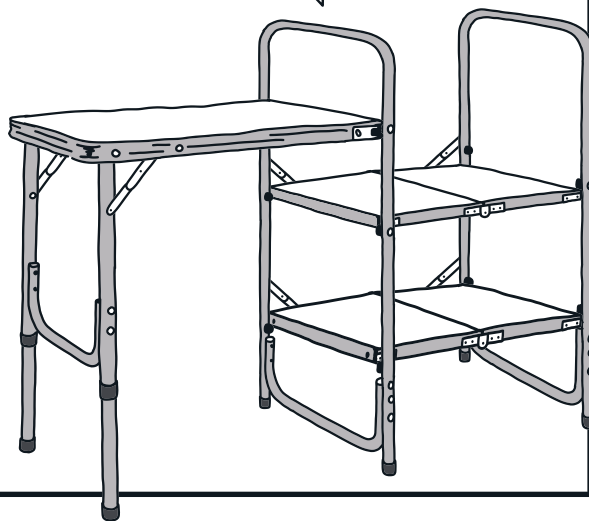
- ② サイドテーブルの裏側から、脚を引き出します



- ③ 天板の裏側にあるストッパーをまっすぐになるように押し上げます



これで本体（フレーム）完成



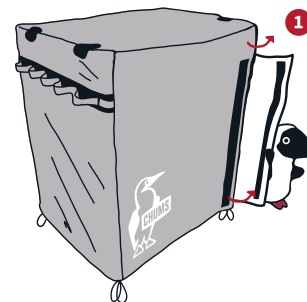
サイドテーブルの裏側はこんな感じです

延長用の脚



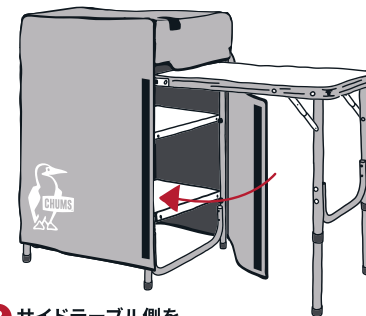
- ④ 延長用の脚を取り出して連結します

カバーと天板を取付けます

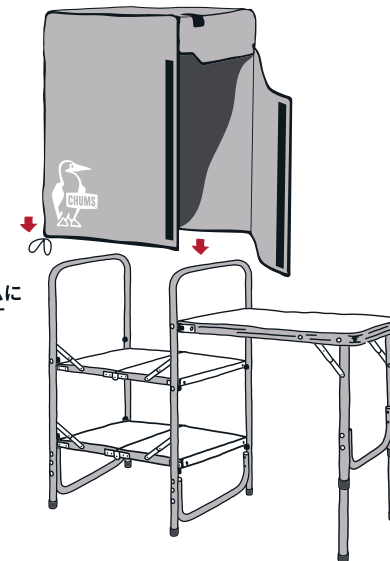


- ① 被せる前にベルクロを外します

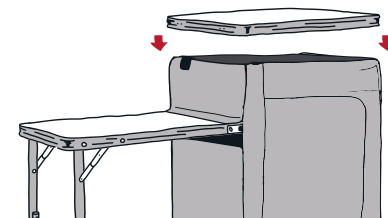
- ② カバーをフレームに上からかぶせます



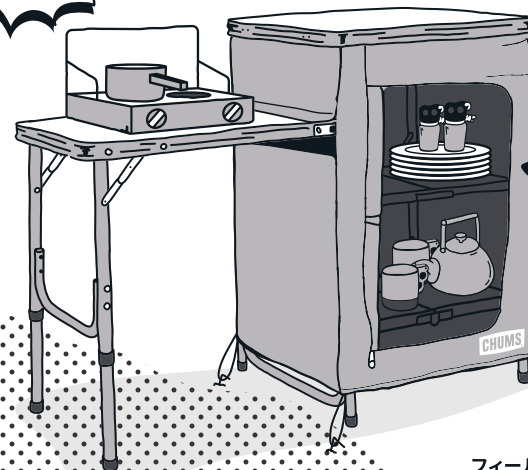
- ③ サイドテーブル側をベルクロで固定します



- ④ 天板を取付けます
天板裏側のプラスチックがボールにはまればOK!!



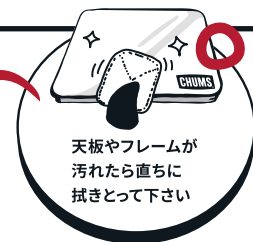
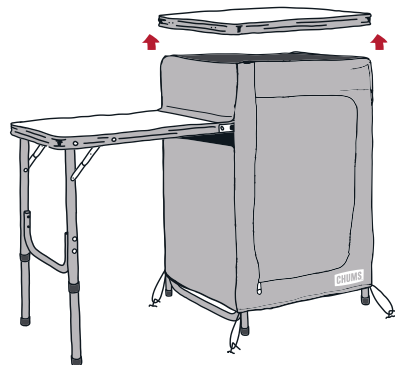
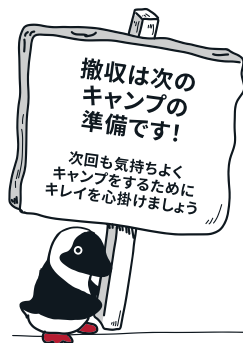
完成です！



Point!
左側サイドテーブルにはコンロなど
右側の天板はキッチンに
ラックの中は常温保存可能な
食材やカトラリーを収納するなど
使い方は自由自在です

フィールドの状況に合わせてお手持ちのペグで
地面に固定するとより安定性をアップさせることができます

撤収しよう

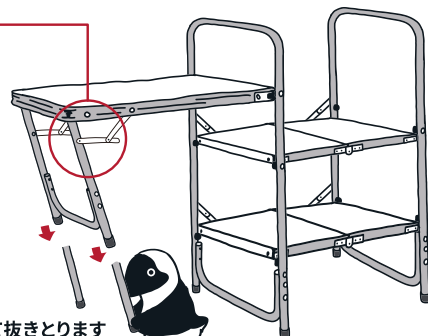
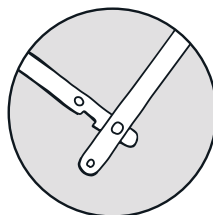
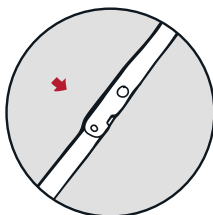


天板やフレームが汚れたら直ちに拭きとってください

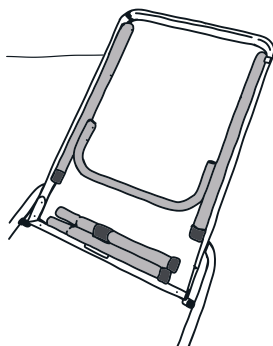
① 本体フレームを押さえながら片側からゆっくり外します

② カバーはマジックテープを外してから取り外します

③ 天板下のストッパーを下に押します

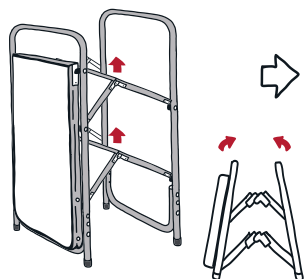
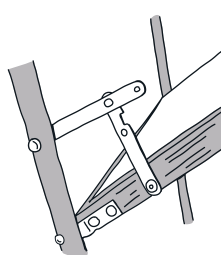
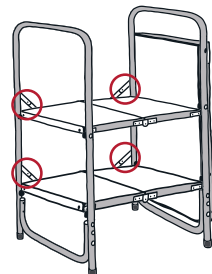


④ 延長脚をひっぱって抜きとります

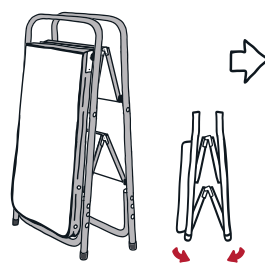


⑤ 天板の裏側にこの様に収納します

⑥ ストッパー(4ヶ所)を少し持ち上げてロックを外しておきます



⑦ ラックの天板を少し持ち上げてフレーム上部を内側へよせて行きます



⑧ 次にフレーム下部を内側へよせて...



⑨ だんだん内側へよせてベッタンコになったらOK!!

お疲れ様でした!

組み立て・使用上の注意及び禁止事項



警告

この警告を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、人が死亡、または重傷を負う事故が想定される内容を表しています。

- 台風、暴風雨、落雷等の異常気象の際は危険ですので使用はお避けください。
- 河原の中洲や崖下などの増水、落石の危険のある場所で設置しないでください。
- 表示耐荷重以内であっても人が乗るなど用途外の使用はしないでください。
- 本品天板上でバーナー等火気器具を使用される際は、ご使用前に器具本体の取扱説明書をご確認いただき、周りに燃えやすい物が無い風通しの良い場所で十分に注意してご使用ください。



この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、事故やケガといった人的傷害、または物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- 組み立て、収納時には、無理に力を加えたり、指や手をはさまないように注意してください。
- お子様に組み立てをさせないでください。
万一、お子様が組み立てる場合は必ず大人の方が付き添い十分注意してください。
- テーブルの上に乳幼児や小さなお子様を寝かせる、座らせる等の行為は大変危険です。絶対に行わないでください。
- 地盤のしっかりとした平らな場所で使用してください。傾斜地では使用しないでください。
- テーブルの上に座ったり、乗ったりする行為は大変危険です。絶対に行わないでください。
- 物を載せたままのテーブル移動は破損の原因になりますので行わないでください。
- フレームの開閉時に砂やほこりが付着していると塗装を傷める原因になります。乾拭きするなど砂やほこりを取り除いてからフレームの組み立て、収納を行ってください。
- テーブルをまな板として使用しないでください。
- 加熱したなべ、やかん等を直接おかないでください。
- ご使用状況により、反りや歪み、割れが発生する可能性があります。直射日光にあたる場所での長時間のご使用はお控えください。
- テーブルの運搬時は十分ご注意ください。テーブルの金属部分に衝撃を与えると変形し、開閉に支障が出ますので取り扱いには十分注意してください。
- 開閉作業は適切な方法でゆっくりと行ってください。勢いよく開閉すると、天板金具、足金具に負担がかかり破損の原因になります。
- 天板、収納棚に耐荷重以上の物を載せないでください。破損や変形の原因になります。
- カバー及び収納棚に、内部を密閉する機能はありません。外気、ほこり、虫、動物等の侵入を完全に防ぐものではありませんので、保管物には十分ご注意ください。

収納や保管の注意



この注意を無視して誤った収納や保管をすると、事故やケガといった人的傷害、または物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- 使用後は汚れを十分に落とし、十分に乾かしてから直射日光が当たらない、通気性の良い場所で、収納・保管してください。濡れたままの状態での収納しますと、色移りやカビ発生の原因となります。
- 撤収時、本体を乾かせない場合は、出来るだけ早く乾燥させてください。そのまま放置しますと、色移りやカビ発生の原因となります。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布でふき取り、よく乾燥させてから保管してください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤の使用は、色落ち、変色及びプリントや樹脂加工の剥がれの原因となります。
- 本体、収納ケースは洗濯しないでください。
- 幼児、子供の手の届かない場所に保管してください。